新年のごあいさつ

生活協同組合コープながの
代表理事 理事長
丸山 辰明

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の1月1日、能登半島地震が発生し、多くの方が被災されました。復旧の遅れが懸念される中、9月には豪雨が被災地を襲い深刻な被害となっています。被災された方々に心からのお悔やみとお見舞いを申し上げます。組合員の皆さんには、緊急募金として多くの温かいお気持ちをお寄せいただき、あらためて御礼を申し上げます。今後も、人的派遣などを含め、被災者の皆さんに寄り添い、復旧、復興に向け、ともに歩んでまいります。

昨年は、世界各地域で紛争が激化し、地震・異常気象による自然災害の多発などにより、私たちの暮らしを取り巻く環境は更に厳しさを増しています。特に物価高騰による食品の値上がりは家計を直撃しています。環境悪化、人口減少・高齢化、貧困・格差の拡大、人権問題など、多くの社会的課題が引き続き顕在化した年でした。

また、8月から10月にかけ、ご注文いただいたお米をお届けできない状況となり、大変なご迷惑をおかけしました。深くお詫び申し上げます。

こうした中、安さにチャレンジ「くらし応援キャンペーン」の実施、お買い物支援の取り組み「お買い物サポートカー」の運行開始、たすけあい共済「お誕生前申し込み」スタート、福祉事業の浸透「生協10の基本ケア」学習会、身近なくらしから平和を考える「ピースアクション.inヒロシマ・ナガサキ、沖縄戦跡・基地めぐり」への参加など、組合員の願いをかたちにする事業とさまざまな取り組みをすすめてまいりました。また、「日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）」がノーベル平和賞を受賞されたことは、私たちにとって大きな励みになりました。

2025年は、被爆・戦後80年を迎えます。これからも核兵器のない世界の実現に向けて、全国の生協とともにより一層の取り組みをすすめてまいります。

2025年は、国連が宣言した国際協同組合年となります。不確実な時代だからこそ、コープながのは、ビジョン2035『食べるしあわせ、自分らしいくらし「ともに」の力で、笑顔の明日（あした）を』の実現に向け、あらためて、協同組合の価値を深め合い、組合員、職員、地域に広げる取り組みを、楽しく、元気にすすめてまいります。「ともに」未来への一歩を!!

この1年が皆様にとって実り多き年になりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

理事会だより　2024年度 第6回理事会

2024年11月8日（金）
理事23名中22名出席　監事5名中4名出席

◆報告事項

2024年度ユニセフお年玉募金の取り組みについて

コープながのでは、毎年1月に、世界の子どもたちへのお年玉として「ユニセフお年玉募金」に取り組んでいます。今年度も2025年1月6日（月）～1月24日（金）をユニセフ募金の重点受付期間とし、組合員に協力を呼びかけます。

※詳しい募金方法は「コピス＋ブロックニュース」やコープながののホームページにてご案内します。

「組合員の声」10月度まとめ

10月度のカード受付件数は全体で159件でした。（以下、内訳）

組合員さんが直接記入して提出された「こえのポスト」	30件
組合員さんの言葉を職員が記入して提出した「観たこと聴いたことカード」	123件
案内センターへの声	6件

宅配事業では、CO・OPコアノンロールについて「1点購入で1円がユニセフに寄付されると書いてあるが、このお金はどのように届くのか」という質問が寄せられました。これは、「CO・OPコアノンスマイルスクールプロジェクト」という日本生協連の取り組みで、全国の生協で利用されたコアノンロールシリーズ1パックにつき1円を寄付金として集計し、日本ユニセフ協会に寄付しています。寄付金はアンゴラ共和国の支援（主にトイレ設備の整備、安全な水の整備、学校教師の育成など）に活用されています。

11月度 監事会活動

10月24日　コープデリグループ監事連絡会・合同視察「商品検査センター」
10月28日　事業所監査「長野稲里店」
11月 5日　内部監査「中野センター」に同行
11月 8日　第6回監事会
11月11日　ブロック別総代会議（10会場）～18日

2024年10月の回収量

【★…店舗のみの数値】
【前年同月に対して ↗増加 ↘減少】

牛乳パック	5,659kg ↘	ペットボトル	9,175kg ↘
本数	188,633本	本数	173,113本
たまごパック	2,265kg ↘	食品トレイ	2,753kg ↘
パック	188,783パック	枚数	458,833枚
アルミ缶	★1,173kg ↗	買物袋持参率	★88.8% ↘
缶	27,929缶	来店数	70,736人

11月度決算（2024年10月21日～11月20日）

組合員数	341,912人	（前月差739人増加）
出資金総額	135億4,807万円	（前月差3,501万円減少）
事業高	41億3,429万円	（予算比98.7%）
宅配	38億9,194万円	（予算比98.6%）
店舗	1億8,851万円	（予算比101.2%）
職域	587万円	（予算比81.4%）
経常剰余金	1億7,745万円	（予算比114.3%）